



報道関係者 各位

2017年10月4日  
株式会社 PRISM BioLab  
国立研究開発法人理化学研究所

### PRISM BioLab と理化学研究所の共同研究契約の締結のお知らせ

株式会社 PRISM BioLab（神奈川県横浜市、代表取締役 CEO：竹原 大、以下「PRISM」）と国立研究開発法人理化学研究所（所在地：埼玉県和光市、理事長：松本 紘、以下「理研」）は、理研が研究する創薬ターゲットの評価系に対し、PRISM が独自開発したペプチド模倣低分子化合物ライブラリー（以下「PRISM ライブラリー」）をスクリーニングする、創薬探索を目的とした共同研究契約を締結しましたのでお知らせいたします。

本共同研究は、理研が「創薬・医療技術基盤プログラム（DMP）」において支援の対象とする、創薬・医療技術テーマとして進められるものです。今後数年間で PRISM ライブラリーを理研の有する複数の系で評価する計画で、ヒット化合物が得られた場合には、最適化、作用メカニズムの解析などを目的とする共同研究に進める契約を別途締結し、創薬開発に結びつけていく予定です。

#### ◆株式会社 PRISM BioLab について

株式会社 PRISM BioLab（以下「PRISM」）は低分子でタンパク質間相互作用（以下「PPI」）を制御する創薬基盤を持つ、2006年に設立された創薬ベンチャーです。

PRISM は独自のペプチド模倣技術を元にした、PPI 制御に特化したヘリックス模倣低分子化合物の PRISM ライブラリーを構築しています。

この PRISM ライブラリーから、CBP/Catenin の PPI 阻害剤を開発し、臨床試験をがん分野および線維症分野で進めています。またこれまでに、様々な創薬ターゲットに対する医薬品候補化合物が PRISM ライブラリーから創製されています。

#### ◆国立研究開発法人理化学研究所について

国立研究開発法人理化学研究所は、産業の発展のために基礎科学研究と応用研究を行う財団法人として1917年（大正6年）に創設されました。2015年（平成27年）4月には国立研究開発法人となり、日本で唯一の自然科学の総合研究所として、物理学、工



Since 1917

学、化学、計算科学、生物学、医科学など幅広い分野で先導的な研究を推進しています。

その研究成果を広く社会に普及させるため、大学や企業との連携による共同研究、受託研究等を実施しているほか、知的財産等の産業界への技術移転を積極的に進めています。

◆創薬・医療技術基盤プログラム（DMP）について

創薬・医療技術基盤プログラムは、理研の各研究センターや大学等で行われる様々な基礎疾患研究から見いだされる創薬標的（疾患関連タンパク質）を対象に、各研究センターが設置する創薬基盤ユニットが連携して医薬品の候補となる低分子化合物、抗体等の新規物質を創成し、知的財産の取得を目指す創薬・医療技術テーマを推進すると共に、非臨床研究段階のトランスレーショナルリサーチである創薬・医療技術プロジェクトを支援しています。

本件に関するお問い合わせ先  
株式会社 PRISM BioLab

Tel : 045-989-2290

e-mail : info@prismbiolab.com

担当 : 広報担当

国立研究開発法人理化学研究所 広報室

Tel : 048-467-9272

e-mail : ex-press@riken.jp

担当 : 報道担当